

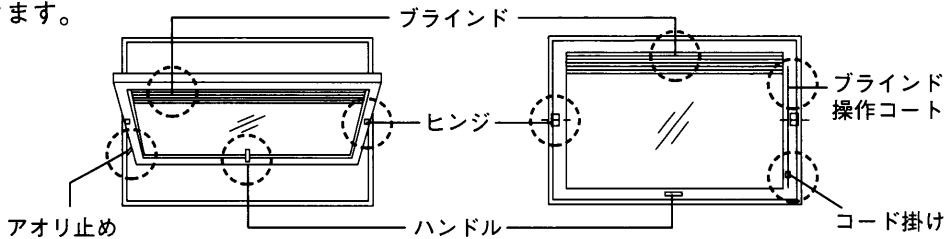
内蔵ブラインドの取扱い

FE・Nシュビング

■障子の開閉、■清掃時の障子の反転、については、別紙の「FE・Nシュビング(横軸回転窓)の取扱い」23-2 1/2、23-2 2/2をご覧ください。

ブラインドの操作

ブラインドの操作コードを操作することによって、ブラインドの上げ下げ、羽根角度の調整ができます。

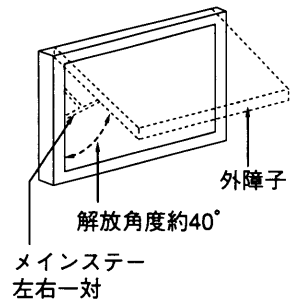


お願い

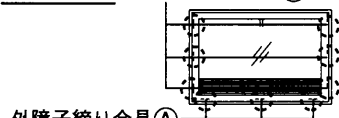
- ❶ 無理な操作はしないでください。
破損・故障につながる恐れがあります。
- ❷ 操作コードが重い場合は、無理に操作しないでください。
かみ込みやねじれなどがなければ確認してください。
- ❸ 操作コードが引けなくなった場合、それ以上無理に引かないでください。

メンテナンス時の外障子の開閉

- ❶ ブラインドを上げた状態にしてください。
- ❷ 障子を180°反転させてください。
(反転操作は、FE・Nシュビング ■清掃時の障子の反転 23-2 2/2を参照してください。)
- ❸ 外障子かまちの側面についている締り金具(上かまち(A) 下かまち(B))をはずしてください。
はずしかたは下図を参照してください。(数は(A) (B)共2個または3個)手で外障子を開けてください。
- ❹ 外障子を開いたら、左右にあるメインステーを引出して、外障子を固定してください。
- ❺ 閉める時は、上記と逆の動作をおこなってください。



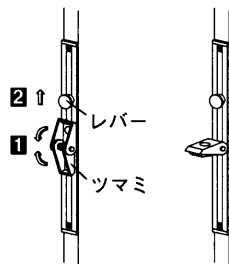
180°回転時 外障子締り金具(B)



■外障子締り金具(A)のはずしかた

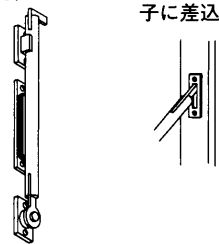


■外障子締り金具(B)のはずしかた



■メインステーの引出しかた

- ❶ メインステーを引出す
- ❷ メインステーの先端を外障子に差込む



お願い

- ❶ 障子締りが施錠状態になっているか必ず確認してください。
- ❷ 外障子を最後に閉める時、指を障子に挟まないようにしてください。